

第3回「新しい時代のインフラ・交通政策を考える懇談会」

「成熟社会における社会資本・交通の新たな付加価値」

一般社団法人PublicMeetsInnovation 代表理事
一般社団法人シェアリングエコノミー協会 事務局長
内閣官房シェアリングエコノミー伝道師
石山アンジュ

SHARE
LIFE

共助と共創としての
日本型シェアリングエコノミー

社会資本の形成に
シェアは欠かせないキーワード

SHARE
LIFE

シェアライフ

SHARE LIFE

新しい社会の新しい生き方

DIVE INTO A NEW LIFE OF SHARING ECONOMY



SHARE LIFE

新しい社会の新しい生き方

SHARE
LIFE



石山アンジュ

@Anjuran

一般社団法人シェアリングエコノミー協会事務局長
一般社団法人Public Meets Innovation代表理事
内閣官房シェアリングエコノミー伝道師

1989年生まれ。国際基督教大学（ICU）卒。新卒でリクルートに入社、人材領域の法人営業を経験後、クラウドワークス経営企画室でIR・広報・公共政策担当を経て現職。シェアリングエコノミーの活動家として普及活動・政策推進に従事。2018年ミレニアル世代の現役官僚とイノベータが次の社会ビジョンを立案する政策シンクタンクPublicMeetsInnovationを起業。厚生労働省「シェアリングエコノミーが雇用・労働に与える影響に関する研究会」構成委員、経済産業省「シェアリングエコノミーにおける経済活動の統計調査による把握に関する研究会」構成委員、総務省「情報通信審議会 郵政政策部会 郵便局活性化委員会」構成委員、総務省地域情報化アドバイザー。ほかNewsPicks WEEKLYOCHIAI のレギュラーMCや拡張家族Ciftメンバーなど広く活動。著書に『シェアライフ 新しい社会の新しい生き方』（クロスメディア・パブリッシング）がある。



64人のクリエイターが「ともに暮らし、ともに働き、 ともに子育てをする」血の繋がらない拡張家族を実践



「自他非分離」の考え方が、日本を救う!?

血縁関係のない他人でも
「家族」と思える。60
人と暮らす石山アンジュ
に聞く“拡張家族”論

ライフスタイル 2019.04.23 by 新R25編集部

- 0歳児～60代の多世代がともに暮らす
- 弁護士・ミュージシャン・料理研究家・作家・・・肩書数は130以上

SHARE
LIFE

64人のクリエイターが「ともに暮らし、ともに働き、
ともに子育てをする」血の繋がらない拡張家族を実践



- 総拠点数は120以上(家族で全国拠点マップを共有)
- Ciftが所有する拠点(渋谷・松濤・鎌倉・京都・オランダ)

SHARE
LIFE

シェアリングエコノミーとは

SHARE
LIFE



https://www.google.co.jp/search?biw=901&bih=663&tbm=isch&sa=1&ei=fdKIXP2-F8Xa8QWmx5GQCQ&q=%E6%B1%9F%E6%88%B8%E6%99%82%E4%BB%A3+%E9%95%B7%E5%B1%8B+%E6%9D%91&oq=%E6%B1%9F%E6%88%B8%E6%99%82%E4%BB%A3+%E9%95%B7%E5%B1%8B+%E6%9D%91&gs_l=img_3...12302.14457...15338...2.0..0.92.667.8.....1.....1...qws-wiz-img.....0j0i30j0i24j0i4.t_ykqwkjbzU#imgrc=3mnP3loKlPfcSM:

SHARE
LIFE

シェアリングエコノミー（共有経済）

場所・乗り物・モノ・人・スキル・お金を
インターネット上のプラットフォームを介して
個人間でシェア（貸借や売買や提供）をしていく
新しい経済の動き



インターネットを介して
発生してきた
他人同士での繋がり、
信頼感、安心、
レーティングシステム。

ソーシャル
メディア

スマー
トフォ
ン

スペース・モノ・ヒト・
カネなど有形・無形のもの、
スマホを通じてリアルタイムに
つながる。位置情報・決済システム

A screenshot of the Crowd Works platform. It displays a grid of worker profiles. Each profile includes a photo, a name, a rating (e.g., 87%, 4.9), and a brief description of their skills. The 'Crowd Works' logo is visible in the bottom left corner.

A screenshot of the Notteco platform. It shows a car rental listing for a Cadillac with a 4.9 rating. To the right, there is a user profile for 'サンピン' (Sanpin) with a 4.8 rating. The Notteco logo is visible in the bottom left corner.

SHARE
LIFE



SHARE
LIFE

シェアリングエコノミー経済規模は過去最高 1兆8,000億円超え、30年には11兆円と予測生活の充実度や幸福度向上にも寄与

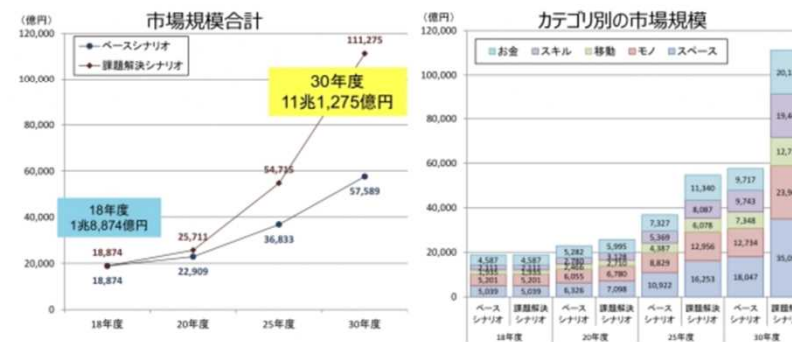
【1】市場規模 推計結果

18年度 市場規模は過去最高の1兆8,874億円 を記録。

30年度ベースシナリオ(現状のペースで成長した場合):5兆7,589億円

30年度課題解決シナリオ(成長の課題が解決した場合):11兆1,275億円

成長の課題となる点としてシェアリングエコノミーの認知度、法制度の整備、トラブル等の安全面における不安等が挙げられた。(詳細は後述)

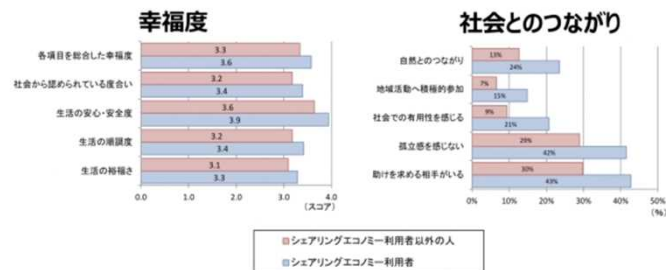


SHARE
LIFE

シェアリングエコノミー経済規模は過去最高 1兆8,000億円超え、30年には11兆円と予測生活の充実度や幸福度向上にも寄与

【3】幸福度・社会とつながり等への関係

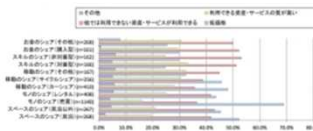
シェアリングエコノミー利用者とそうでない人を比べると、全ての項目でシェアリングエコノミー利用者の方がつながりや幸福度を感じる割合が高いことが確認されました。



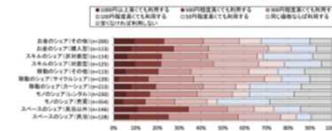
【シェアリングサービスを使用する理由】

「低価格」の回答割合が最も高いサービスばかりではなく、どのサービスでも「他では利用できないサービスが利用できる」という理由の回答割合が高い。その回答者のうち企業が提供する類似サービス（民泊の場合はホテルや民宿、対面型のスキルシェアであれば家事代行サービス等）に比べて高価格でも利用するかを尋ねたところ、モノのシェア（売買）以外は半数以上が高価格でも利用すると回答しました。よって、安いからシェアサービスを使うのではなく、むしろ高くても使うという人も多いことが分かりました。

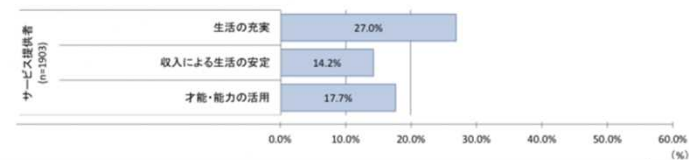
シェアサービスを使用する理由



類似の企業サービスより高価格でも利用する割合



さらにサービス提供者がサービスを使用する理由として「生活の充実」を回答した割合が最も高い結果となりました。



SHARE
LIFE



空間・遊休施設のシェア



レストランやカフェの
荷物預かりシェア



民家の駐車場スペースのシェア



家主居住型ホームシェア（民泊）



SHARE
LIFE

地方ならではのローカルな
個人のガイド・ツアー企画



不動産特化型
クラウドファンディング



www.crowd-realty.com	18-857
渋谷区上原シェア保育園	
渋谷区上原シェア保育園	
募集期間 174,000,000 円	残り 0 円
申込期間 174,000,000 円	
プロジェクト正式名称	渋谷区上原シェア保育園
募集スタート	募集成立
募集対象	保育施設の整備
想定運用期間	36ヶ月
利配	期中分配あり
想定利回り (SPV) 年	6.5% (税引前)
	※ 算出手数料と手数料
想定投資額 (MOE)	1.20x (税引前)
	※ 算出手数料と手数料

地域のママの
子どもの預かりあい



子育てを共助できる社会づくり
注目のワンコインの子育てシェアサービス「AsMama」

地域の困りごと助け合い
マッチング



SHARE
LIFE

住居拠点のシェア



廃棄前商品のシェア



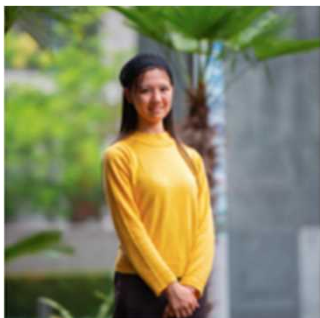
自家用車のシェア



食材のシェア



SHARE
LIFE



HOST INTERVIEW

2018.08.02

音楽と書くこと。“2つの得意”が副業から本業になった！「ココナラ」emigliaさん

誰でも自分の「得意」を気軽に売り買い出来る、スキルのフリーマーケット「ココナラ」。現在会員数は80万人を超え、プロからアマチュアまで幅広い層が利用している...



HOST INTERVIEW

2018.05.24

ストアカで定年後の“生きがい”を見つけた 包丁研ぎの先生。豊住 久さん

大手外食産業に30年間勤務し、包丁の研ぎ方などを従業員に指導していた豊住さん。定年後に偶然出会った学びのシェアサイト「ストアカ」をきっかけに、4年間で受...



HOST INTERVIEW

2018.07.19

「タスカジ」で伝説の家政婦に！元保育園栄養士、makoさん

家事代行マッチングサービス「タスカジ」に調理専門のハウスキーパーとして所属し、レシピ制作や料理撮影に携わり、メディアにも多数出演する伝説の家政婦mako...

SHARE
LIFE

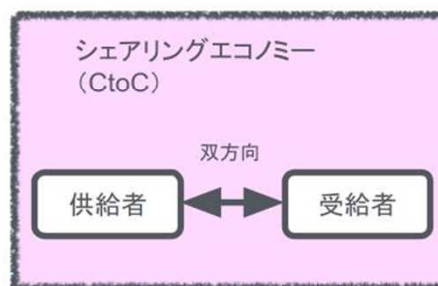
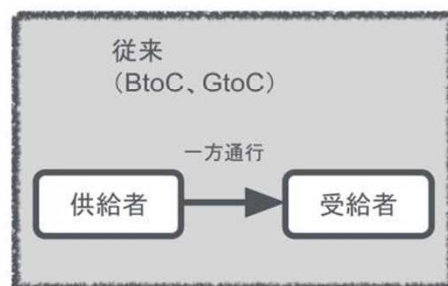
シェアが個人にもたらす影響

個人主体型の経済活動による

地方の高齢者や子育て女性・障害者など誰もが「稼げる」機会の創出

地方に存在している魅力や資源を掘り起こす

個人が供給者になれる 個人の社会参画革命



SHARE
LIFE

シェアが社会にもたらす影響

1. 1億総活躍社会の実現

シニアや子育てママの社会参画 / 多様な働く選択肢の創出 / 副業や兼業の促進

2. 地方創生・共助の社会の実現

公助ではなく、個人間でともに助け合う共助の地域創生へ /
地方有休資産や公共施設の活用

3. サステイナブルな社会の実現

遊休資産・資源の有効活用、過剰生産・過剰消費に代わるゆるやかな消費文化の創出

4. 新たなイノベーションの創出

新しい体験や付加価値の創造

SHARE
LIFE

シェアで「働き方」が変わる

シェアで「住む・暮らし」が変わる

シェアで「旅のスタイル」が変わる

シェアで「家族・子育て」が変わる

シェアで「老後」が変わる

シェアで「教育」が変わる

SHARE
LIFE

シェアで「働き方」が変わる

	これまで	これから
収入口	一つの会社	複数の会社・個人
人間関係	会社の同僚・クライアント	世界中の人
働く場所	毎日同じ	自分で選ぶ
仕事の定義	労働	労働+生活の中で稼ぐ
価値	スキル重視	個人がもつ経験・知識・ 場所・モノなど

好きな場所で好きな時間に好きなだけ仕事にできる

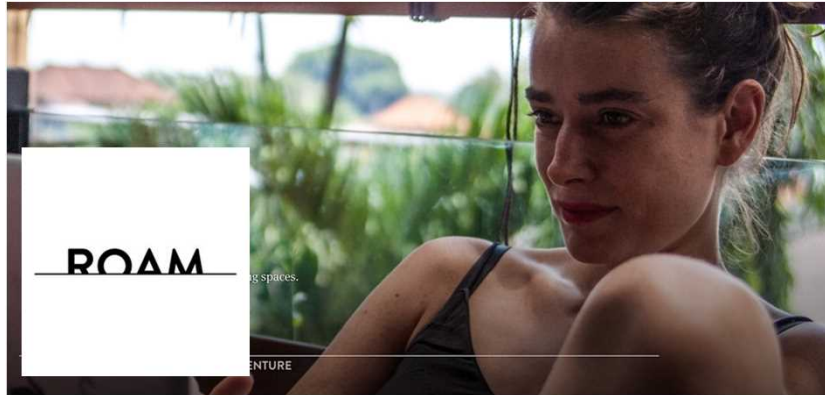
SHARE
LIFE

シェアで「住む・暮らし」が変わる

	これまで	これから
住む家	ひとつ	複数
住む場所	会社の近く	全国・世界どこでも
暮らし方	借りる or 買う	+ 貸す / 宿にする
住む人	一人 or 恋人 or 家族	+ 趣味・価値観

シェアすることで全国に世界中に「ただいま」と言える
居場所ができていく

SHARE
LIFE



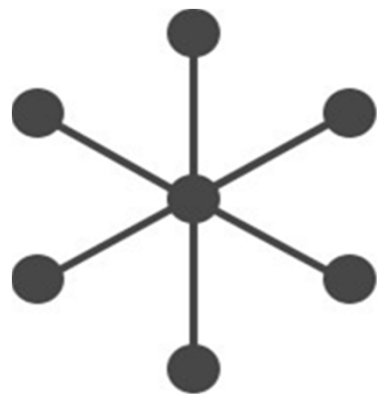
SHARE
LIFE

The New Era

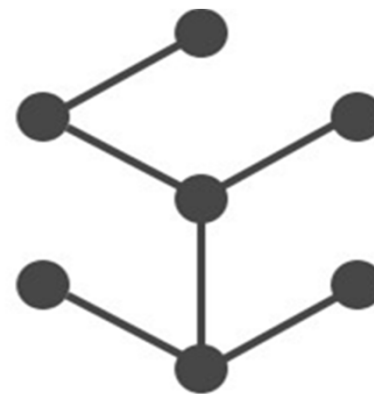
時代と価値観の変化

SHARE
LIFE

組織から個人が中心の時代へ



CENTRALIZED



DECENTRALIZED

SHARE
LIFE

資本主義の疲弊と限界

これまで	いま
無限	有限
ものが「ない」時代	ものが「ある」時代

モノの「個別化」とつながりの希薄化、孤独
貨幣価値に支配される価値観

SHARE
LIFE

豊かさのパラダイムシフト

	これまで	これから
豊かさの定義	所有	共有
資本価値	お金	つながり
個人の価値	ステータス	信頼
充足感の軸	物質的 (目に見えやすい)	精神的 (目に見えにくい)
主語	わたし 個人主義	私たち みんな主義

SHARE
LIFE

新たな人間関係 ・ コミュニティ

シェアで「居場所」ができていく

血縁・地縁・所属組織

♀

恋人

血縁
家族

学校・
企業

消費・趣味・価値観に基づく

コワーキ
ングス
ペース

Dog
huggy

Airb
nb

anyca

AsMa
ma

シェアハ
ウス

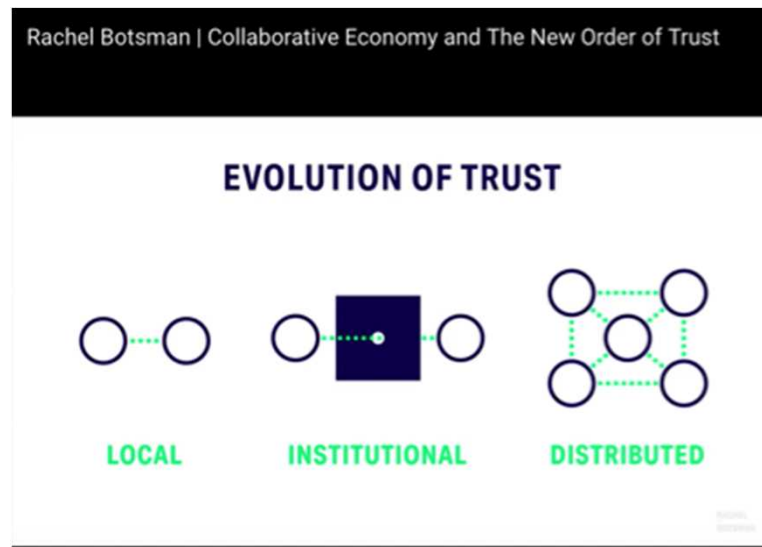
SHARE
LIFE

シェアライフは「信頼」で成り立つ

信頼-TRUST

**SHARE
LIFE**

「信頼」の変化



①ローカルな信頼

②制度に預ける信頼

③テクノロジーによる信頼

どう日本型の信頼をデザインしていけるか？が鍵

**SHARE
LIFE**

持続可能な都市・まちづくりとしての
シェアリングシティ

SHARE
LIFE

シェアリングシティ

シェアリングエコノミーを街全体のインフラとして積極的に活用する
持続可能な地域経済システム

シェア×スキル



クラウドソーシングなどの
在宅ワーク

個人間による子ども預かり・家事
の手伝い

個人の観光ガイド・
地元体験の提供

保育園や介護施設の備えたシェ
アハウスの運営

シェア×空間



遊休公共施設の民間活用

自宅での飲食店経営

シェア×移動



自家用車での有償運送

シェア自転車/自動車の設置

行政福祉サービスを
シェア事業者に運営委託

シェア×お金



クラウドファンディング活用の税
金控除や活用支援



SHARE
LIFE

世界に広がるシェアリングシティ



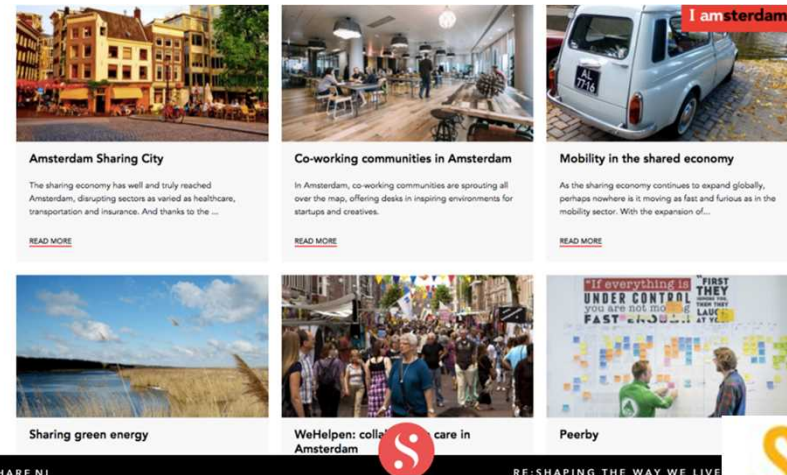
SHARE
LIFE

AMSTERDAM SHARING CITY

- 2009年から持続可能なスマートシティを目指す一環として2015年2月に「アムステルダム・シェアリングシティ」を宣言
- 2016年4月にアムステルダム市がアクションプランを発表
- 市内の高齢者や低所得者（約18万人）を対象に、“City Pass”を発行し、サービスがさまざまな市民に利用できるように促す。

‘The sharing economy is a huge opportunity. It just fits well with Amsterdam. That’s why we want to be known as a Sharing City.’

Kajsa Ollongren
former Deputy Mayor City of Amsterdam
Vice President of the Netherlands



SHARE
LIFE

Sharing city, Seoul

- 人口1,000万人を超える大都市ソウルでは、交通渋滞、環境問題、社会保障などさまざまな都市問題を抱えている。2008年の世界金融危機以降の税収減で、これらの対策の解決策としてシェアリングエコノミーの促進を掲げた。雇用を創出して所得を増やし、環境問題に取り組み、不必要な消費や無駄を減らし、信頼に基づく人間関係を取り戻すことを目指した。
- 2012年「ソウル特別市共有促進条例」を制定

“The Sharing City Seoul” Project As Social Innovation Measures



Sept. 2012

- Gain more benefits with fewer or less resources
- Create new jobs
- Recover the sense of community
- Resolving environmental problems

<http://english.seoul.go.kr/policy-information/key-policies/city-initiatives/1-sharing-city/>



SHARE
LIFE

平成30年度：2018年6月15日発表

『骨太方針2018』『未来投資戦略2018』に記載

政府公表『骨太方針2018』『未来投資戦略2018』にシェアリングエコノミーが重点施策として位置づけられました。

TOPIC

2018.06.18

政府は6月15日、臨時閣議で「経済財政運営と改革の基本方針2018（骨太の方針）」と18年度版成長戦略「未来投資戦略2018」を閣議決定しました。2017年の「未来投資戦略2017」に続き、シェアリングエコノミーを重点施策として位置付けています。



（3）まちづくりとまちの活性化

まちの活性化に向けて、まちづくり推進体制の強化や波及効果の高い民間投資を促進するとともに、シェアリングエコノミーについて、消費者等の安全を守りつつ、イノベーションと新ビジネス創出を促進する観点から、その普及促進を図る。

【シェア事業者のための政府による省庁横断ハズオン支援の強化】

該当箇所：

内閣官庁シェアリングエコノミー促進室において、新事業特例制度・グレーゾーン解消制度を活用しようとする事業者に対して、関係府省庁と連携してハズオンで必要な支援を行うなど、民間事業者・地方公共団体等からの相談への対応や情報提供を一層充実させる。

【ユーザー向けガイドラインの策定・モデルガイドラインの充実】

該当箇所：

C2C サービスが適切に消費者に評価され、シェアリングエコノミーに対する不安感を払拭するため、消費者行政新未来創造オフィスにおける実証とも連動しながら、来年度早々にユーザーガイドラインを策定するなどモデルガイドラインの充実を図る。

【シェアリングエコノミーを活用した地域課題の解決を促進、活用事例を倍増目標】

該当箇所：

・地域における社会課題解決や経済の活性化を図るため、自治体等によるモデル的取組への支援を行い、低未利用スペースの活用や働き場の創出などシェアリングエコノミーの活用を促進する。
・本年3月に「シェア・ニッポン100」として発表した活用事例を本年度末までに倍増させる。

【官民連携による国際的ルールづくりへの貢献】

該当箇所：

・官民連動による国際的なルールづくり等の場に引き続き参画し、我が国の取組事例の発信等を通じて国際的な合意形成に貢献する。

SHARE
LIFE

地方自治体は、少子高齢化でさまざまな課題を抱えている。
すべてを公共サービスで解決するには、予算的にも人員的にも破綻するのが
目に見えている。シェアリングエコノミーの利活用はその解決策になり得る。

- **赤字運営の公共施設**
 - 費用を払っての民間委託から、利用料をもらっての民間利用者の募集を
 - 人件費を払っての管理や独自システム開発からシェアプラットフォームへ施設登録と無料のシステム利用へ
- **高費用負担の就業支援**
 - 雇用に繋がりにくい職業訓練から、自身で選択のできるサービス提供者としてクラウドソーシングやスキルシェアサービスの利用促進へ
- **高費用負担の福祉サービス**
 - 介護・育児など赤字運営の福祉サービスから、子育てシェア・家事代行シェア・ライドシェアサービス利用促進など地域内互助システムへ
- **採算度外視の観光促進**
 - 地域ブランド化、プロモーションなど採算度外視の横並び観光対策から、地元案内人による地域ならではの人と体験を中心とした着地型観光へ
- **限られた地方予算と中央依存**
 - 中央からの補助金依存から、足りない予算は民間起案者と協働でクラウドファンディングの積極活用へ

補助金より
小さな自治体へ

シェアリングエコノミーで公
から共助社会へ

SHARE
LIFE

政府の地方自治体へのシェアリングエコノミー普及活動

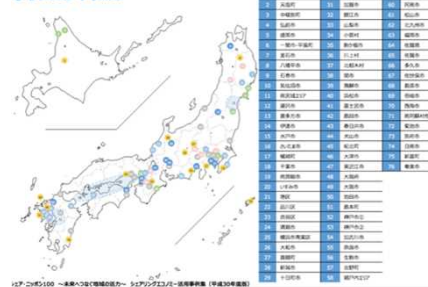
シェアニッポン100事例集 2018年度 76事例創出

※2019年3月22日 内閣官房シェアリングエコノミー促進室から発表



平成31年3月22日
内閣官房シェアリングエコノミー促進室

事例の分布状況



27. 徳島県、徳島県阿南市における取組

(取組主体: 徳島県、阿南市)

「平時は民泊、発災時には避難所」となる「シェアレス民泊」を徳島県として制度化

導入前の状況 (課題)

- 人口減少が続く地域の活性化を促すためには、その地域ならではの手法を駆使し、交流人口の増加を図る必要がある。
- 2015年ニューヨーク・タイムズで、世界の行くべき場所として、日本が第一選された。
- 「四国道路」の幹線は年々増加。その中で、かつては田舎だった「阿南市」が、人口を増えつつある。阿南市は、その中で、かつては田舎だった「阿南市」が、人口を増えつつある。
- 今後30年間に70~80%の減少率と見られる「南海トラフ巨大地震」の発生に備え、災害時の避難場所を確保することが求められている。

課題に対する取組

- 徳島県阿南市では「第1次産業」を軸に、等価交換型として「シェアレス民泊」を制度化。
- シェアレス民泊により民泊、サービスを提供する事業者は、農産物など、観光客の誘致、観光に資する一助となる。
- シェアレス民泊
- 平時は民泊、災害時は避難所

導入後の状況 (取組の効果)

- 平成28年6月、阿南市観光局(阿南市)の観光客誘致として「協議会」を設立。
- 平成29年1月、阿南市観光局(阿南市)の観光客誘致として「協議会」を設立。
- 平成29年4月、阿南市観光局(阿南市)の観光客誘致として「協議会」を設立。
- 平成29年4月、阿南市観光局(阿南市)の観光客誘致として「協議会」を設立。
- 平成29年4月、阿南市観光局(阿南市)の観光客誘致として「協議会」を設立。



シェアリングエコノミー活用推進事業

シェアリングエコノミー活用推進事業(1)

○ 地域において、新たな「共助の仕組み」を生み出し得る「シェアリングエコノミー」を活用することにより、地域課題の解決や地域経済の活性化につなげることができるのではないかと期待が寄せられている。

○ モデル事業として次の取組を行う地方公共団体を支援し、モデル事業の成果を総合的に分析することで課題解決につなげる。

- 地域の社会課題解決のためにシェアリングエコノミーを活用するスキームの検討・開発。
- シェアリングエコノミー活用に向けた課題を解決し、活用を促進するためのスキームの検討。

＜モデル事業実施の方向性＞

対象団体
都道府県・市区町村

対象分野
①地域人材の活用 ②子育てなど女性活躍支援
③地域の足の確保 ④低未利用スペースの活用

上限額
1000万円を上限

参加団体
人口規模などの地域性を考慮し、15団体程度

事業内容

取り組む地域課題のニーズ分析を行ったうえで、持続可能性の観点から、シェアリングエコノミー以外の他の手法によるサービス提供と比較しつつ、モデル事業を実施。

その成果分析を行うことにより、以下の面を明らかにし、他の地方公共団体への模範となる。

- ① 下記の局面における地方公共団体の果たす役割
- ・サービスの提供面
- ・サービスの利用面
- ・提供者と利用者のマッチング面
- ・サービス提供者、サービス利用者、地方公共団体間の適正な役割分担、費用負担
- ② 安全面・制度面等で配慮する事項
- ③ 他の支援制度との連携
- その他

モデル事業の実施団体の進捗状況を定期的に把握する。

シェアリングエコノミー活用推進事業 継続団体一覧		
団体名	地域課題	事業概要
宮城県気仙沼市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
三重県紀伊郡	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
宮城県大崎市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
愛知県大府市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮

地域の足の確保		
団体名	地域課題	事業概要
宮城県気仙沼市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
三重県紀伊郡	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
宮城県大崎市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
愛知県大府市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮

低未利用スペースの活用		
団体名	地域課題	事業概要
宮城県大崎市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮
愛知県大府市	観光客の来客数増加に伴う観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮	観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮、観光客の滞在時間短縮

佐賀県多久市：シェアで就業機会の創出 地域に暮らしながら収入機会の選択肢を



多久市の取り組み（平成28年度）

地方創生加速化交付金を受け「ローカルシェアリング事業」を展開

1. クラウドソーシング・ワーカー育成（研修）

2期募集（24回の研修・託児付き）

37名受講 ⇒ 21名ワーカー契約



2. シェアリングエコノミー・セミナーの開催（4回）



3. クラウドソーシング体験会（3回実施）

企業向けにクラウドワークスを使ったチラシ作成体験



4. シェアリングシティ宣言（平成28年11月24日）



SHARE
LIFE

自然災害におけるシェアの可能性

熊本地震における支援活動

2016年4月に発災した熊本地震において、シェアリングエコノミー各社は、緊急時のライフラインの一部を担い、被災者支援に貢献。

被災時対策として国や自治体による「公助」だけではなく、シェアリングエコノミーのより一層の推進による「共助」の仕組みが、今、求められている。

シェアリングエコノミー協会は、熊本県(健康福祉部健康福祉政策課)と連携し、被災者やボランティア活動の皆さまの支援として、シェアリングサービスの情報提供を実施。



SHARE
LIFE

共助と共創としての
日本型シェアリングエコノミー

社会資本の形成に
シェアは欠かせないキーワード

SHARE
LIFE